

# 学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



西門入口  
のヒガン  
バナ

## ☆☆☆ 運動会お世話になりました ☆☆☆

9/1(木)は、79名の子供たちの明るい笑顔が学校に戻ってきました。1人の事故やけががなく元気に夏休みを過ごせたことを、何よりうれしく思います。前期後半の始まりの全校集会を開きました。まず、2年生の五十川新起さんと4年生の泉田絢音さんの作文発表です。これから頑張りたいことや努力への決意の表れた立派な発表でした。次に、校長講話を行いました。1つ目は、夢と感動をもらったオリンピックや高校野球の話です。下野市出身の高藤選手や小山市出身の萩野選手、作新高校の活躍は素晴らしく、めあてや努力の大切さを学びました。2つ目は、7月に実施した「学習アンケート」についてです。各自の振り返りをして、今後さらに努力していくことを書いてもらいます。御家庭でも励ましや確認の言葉をお願いします。

さて、17日(土)には、秋晴れのもと、運動会を開催しました。今年は、9月上旬から急に暑くなり熱中症などが心配でした。暑さや雨対策など、練習時間の確保に苦慮しました。

当日は今年のスローガン『限界挑戦！心を一つにがんばろう』のとおり、子供たちは最後まで頑張り抜きました。特に7名の6年生は、小学校最後の運動会として自分の演技の他にも係活動や開会式などの代表として立派に務めることができ、大きな拍手を浴びていました。きっと一人一人の心の中に忘れられない感動、そしてこれからの自信につながると思います。

保護者や地域の皆様には、最後の演技まで温かい御声援をいただき、また、PTA種目への参加や準備・後片付けなどの御協力を賜り、誠にありがとうございました。

まもなく前期が終わり10/11(火)からは後期が始まります。運動会のように教職員一丸となって取り組んでまいりますので、御支援御協力の程よろしく願いいたします。



7月25日(月)栃木市総合運動公園において、下野市陸上記録会が開催されました。

4・5・6年生の代表の子供たちは、100m走や走り幅跳び、ソフトボール投げなどに出場し、自己ベストを目指し伸び伸びと取り組んでいました。今年は5年生の笠倉佑太さんが、

100メートル決勝に出場。惜しくも4位入賞でした。来年が楽しみです。

夏休み前半の5日間、1日平均約50名の児童が参加して、各学年ごと学習相談が開催されました。子供たちは、わからないところを担当の先生に質問しながら、夏休みの宿題や担任が用意したプリントなどに真剣に取り組んでいました。今後、10月と11月にも実施予定です。

このように、個に応じた学習や指導が行き届くのは、小規模校吉田小ならではの特色です。お迎えの御都合を付けていただき、子供たちの伸びる力とともに支援していきましょう。多数の参加を期待しています。



8月27日(土)、親子奉仕作業を行いました。保護者55名、児童54名の参加でした。お父さん、お母さんのお二人で参加して下さった方も7組ほどいました。

とても助かりました。除草ボランティアの上野さん、小室さんにも手伝っていただきました。

お父さんたちは運動会で使うテントを立てた後、樹木伐採や除草。お母さんたちは除草や枝運び。校庭や花壇、畑などをみんなできれいにしました。子供たちもともにがんばって除草しました。学校がみちがえるようにきれいになりました。ありがとうございました。

# 感動の運動会をありがとう



17日(土)の運動会は、赤白の勝負が最終種目の全校リレーで決着が付くという、最後まではらはらどきどきさせる展開となりました。どのチームも1本のバトンを上手に渡し、全校生79名が一丸となって走り抜きました。最後まであきらめず全力で走る姿に感動しました。

また「吉東ソーラン・組体操」では、3～6年生による「組体操」、1～6年生による「吉東ソーラン」、最後に5・6年女子の一輪車の演技、中央では5・6年男子による「ピラミットンボ」と、どれも成功し力強い演技でした。今までの練習の成果を見事発揮することができ、すばらしかったです。

「高齢者へのメッセージ」でも、敬老席での肩たたきを取り入れるなど、子供たちはふれあい班ごとに、高齢者とのふれあいのひとときを過ごしました。

7/7(木)に行われた5年生「思春期講座」の児童感想を紹介します。

・初めて知ったことが2つあります。1つ目は、おなかの中にいる赤ちゃんがとても重いということです。実際にジャケットを着て自分も体験して、重くて大変なことが分かりました。重さは8Kgぐらいでした。2つ目は、人間の素晴らしさです。一人の命は世代が引き継がれ、何千人、何万人とつながっていきます。そして、ぼくが生まれてきたんだと思いました。(K・A)



・赤ちゃんを抱っこする方法を教えてください、実際に赤ちゃん人形を抱っこしました。抱っこするときは、最初におしりと頭を持ち、ひじで頭を支えてもう一方の手でおしりを支えるそうです。また、妊娠中のおなかの重さも体験しました。歩くのが大変で、物を捨てるのもひと苦労でした。これから身体がどんどん変化していくので、今はよく食べてよく遊ぶことを心がけていきたいです。(K・A)

7/8(金)は授業参観・PTA研修会と学校評議員会を実施しました。

研修会では、下都賀教育事務所 関口哲夫先生から「子どもの生活リズム」について分かりやすい講話をいただきました。「挨拶ができ、素直な子は伸びる」「行動・結果・存在で褒める」など、日頃の生活や子どもとの関わり方を見直すことができましたと思います。「早寝早起き朝ごはん」の実践で、勉強も運動も伸ばしていきたいです。



学校評議員会とは？

目的は、「開かれた学校づくり」の推進のため、保護者や地域住民の意向を反映し協力を得たり、学校の説明責任を果たしたりすることです。



今年度は、篠崎英様、小室佳子様、伊澤美智江様、甲田誠様に学校評議員をお願いしました。今回の評議員会では授業参観後、学校経営の説明と感想や意見交換をしました。今後、学校行事にも御来校いただき、子供たちの活動の様子を見ていただく予定です。

# 学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



図書室の  
掲示物



## ☆☆☆ おたより活動 御礼のお手紙が届きました ☆☆☆

7月に第1回目の「おたより活動」を実施したところ、学校宛てに2通のうれしいお手紙が届きました。御本人様の了解を得ましたので、御紹介します。

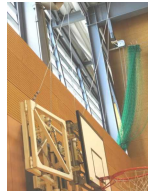
・吉田東小学校児童会の皆様 こんにちは。皆さんは元気に学校生活を楽しんでいらっしゃると思います。先日のおたより活動では、1年生から一生懸命に書いたお手紙をいただき、ありがとうございました。私の娘3人も以前吉田東小学校でお世話になりましたので、その当時のことをなつかしく思い出しながらお手紙を読みました。また、学校だよりで築山を撤去するという残念なお知らせがありました。保護者の奉仕活動で修理したことなどもたくさん思い出しました。吉田東小は先生方の御指導のもと、地域の学校として学校を支えているすばらしい学校です。そんなところで学べることを誇りに、充実した学校生活をお送りください。  
(K・S)

・吉田東小学校児童会の皆様 毎日暑い日が続いています。お返事が大変遅くなってしまい申し訳ありません。元気で夏休みが終わりましたね。皆で運動会が立派にできることを楽しみにしています。児童会活動の益々の発展をお祈りしています。  
(S・T)

心温まるお手紙をいただき、ありがとうございました。これからも御支援御協力をよろしく  
お願いいたします。



夏休み中に2つの工事が行われ、いろいろと御不便をおかけしました。1つは、以前にお知らせした「築山」の撤去です。50年の歴史を刻み、思い出深く子供たちに人気の築山でしたが、児童の安全を第一に考えた結果です。撤去後は更地になり、寂しい感じもします。今後、滑り台などの遊具設置を要望していく予定です。2つ目は、体育館バスケットゴール落下防止工事です。ゴールをワイヤーで引っ張り、地震などの災害時にも安全になりました。



## ☆ がんばった夏休み全校宿題 ☆

夏休み前に学校として取り組む「全校宿題」を出しました。42日間の夏休みを充実させ、家族の一員として働く子になってほしいからです。御協力ありがとうございました。感想などを紹介します。

- ①読書3冊以上…多様なジャンルの読書
- ②手伝い…お風呂や皿洗い・靴揃え・水やり・洗濯物干しやたたみ
  - ・夕ご飯の皿や箸、おかずを並べました。みんなが褒めてくれて、うれしかったです。(2年U・R)
  - ・花や野菜が水やりでどんどん育った。うれしいな。(3年Y・K)
  - ・こんなにやるのがたくさんあって、家の仕事は大変なことが分かりました。手伝いは楽しかったので、これからも家族の一員として手伝いをしていきます。(5年E・Y)
- ③料理…カレー・餃子・目玉焼き・まんじゅう
  - ・「野菜肉炒め」色とりどりにできて、味もちょっと良かった。予想外！ハンバーグやカレーも作りたい。(6年S・S)

## ☆ 朝の用意ばっちり作戦 ☆

忘れ物が気になる人にお勧め！朝、慌てずにする一番の方法は、できるだけ前の晩、眠くなる前に用意しておくことだそうです。当たり前だけど、なかなかできない。次の1つでもやれそうなことから、挑戦してみよう。

- ・次の日に着ていく服を、前の晩にそろえておく。
- ・次の日に学校に持っていくものは、全部まとめて置いておく。(宿題、体操着、うわばきなど)
- ・朝起きてから、出掛けるまでにやることの順序を決めておく。毎朝同じ順序で行動すれば、簡単にできるようになる。
- ・毎朝することのチェックリストを作って、見やすい場所に貼っておく。
- ・用意がすべてできるまで、途中で遊んだりテレビを見たりしない。
- ・「おでかけ机」を作る。次の日に学校に持って行くものを、まとめて置いておく専用の場所のこと。その日に必要な物のリストを作って、お出かけ机に貼っておくと便利。

## 「県内中高生が爆破予告」

残念な新聞記事が9/2の下野新聞に報道されました。5月、宇都宮市立中学校全校にうその爆破予告を「ツイッター」に投稿したとして、威力業務妨害容疑で中3と高1男子生徒が書類送検。中学生は「目立ちたかった。」と。また、8月、高根沢町北小に爆破予告メールを送ったとして、男子小学生が補導。小学生はゲーム機の通信機能を使い、「軽い気持ちでやった。」と。本校では、6月にインターネットやスマホの正しい使い方について5・6年生が親子で学びましたが、学校でもう一度指導を徹底します。

保護者の皆様にも、定期的に履歴をチェックし、家庭内のルールをしっかりと決めて使うことの確認をお願いいたします。

1年生の国語「ひらがなあつまれ」では、「しりとりに」を通して言葉集めを楽しんでいました。4月の頃、平仮名を読むのも精一杯だった子も、今では本読みや文章を書くことに大分慣れてきました。毎日読んだり書いたり積み重ねの成果です。「読み・書き・計算」は学習の基本です。今後も「家庭学習4か条」を守って、基本的な学習が身に付くよう、励ましの声掛けや音読カード、ノートなどの確認をお願いします。



8、9日5年生が、点字サークル『ありんこ』と手話サークル『めざめ』の方々の御協力により福祉移動教室を行いました。

聴覚障害者の佐藤さんや視覚障害者の植竹さんの講話から、御苦労もありますが、明るく強く生きる2人のお姿に感銘しました。

点字教室では、点字に触ったり点字板を使って自分の名前などを厚紙に打ったりしました。手話教室では、色や数字などの手話での表現を教えていただきました。今後、総合での探究学習に生かしていく予定です。



## ☆☆ 学習アンケート 結果より ☆☆

7月、全校で「学習アンケート」を実施しました。7月までの自分の学習について振り返り、今後のめあてを明確にするためです。「学校での勉強」と「家での勉強」を分けて質問しました。全校生の結果をお知らせします。(%)は「良くできている・できることが多い」と答えた割合です。

- 「学校での勉強」
- 1 授業中は進んで自分の意見を発表している。(73%)
  - 2 先生や友達の話をしっかり聞いて、理解している。(87%)
  - 3 黒板の字を写すだけでなく、先生や友達の良い意見をメモしたり、後で見分分かるノートになるよう工夫したりしている。  
(1、2年：黒板の字をノートに丁寧に正しく書いている。)(58%)
  - 4 グループ活動では、進んで話合いに参加している。(85%)
  - 5 苦手な教科ややりたくない学習でも、進んで集中して取り組んでいる。(66%)
- 「家での勉強」
- 6 毎日家庭学習を行い、宿題は忘れず提出日に提出している。(90%)
  - 7 家の人に言われなくても、毎日自分から進んで家庭学習をしている。(80%)
  - 8 ページや問題数、時間など、目標を決めて学習している。  
(1、2年：勉強する時間(学年×10分)を守って勉強している。)(69%)
  - 9 国語と算数は毎日勉強し、復習と宿題はその日のうちにやっている。(88%)
  - 10 分からないところは、辞典を引いたりインターネットで調べたりしている。  
(1、2年：分からない問題は家の人や先生に聞いている。)(80%)

この結果をもとに、全教職員で話し合い、各担任は改善策を考えました。児童も「アンケート」結果を振り返り、用紙にめあてを書いて持ち帰りました。御家族の皆さんの励ましやともに学ぶことが大切です。そして、学力向上には、学校と家庭の協力が不可欠です。「継続は力なり」どうぞ御協力をよろしくをお願いします。

次回は12月に同じアンケートを実施し、比較検討する予定です。